

心電情報と予後の関連研究

① 試料・情報の利用目的及び利用方法

心電図検査は循環器内科を受診する患者さんであれば、誰もが行う検査です。短時間で済むものから1日以上記録するものもあります。心電図は、時間とともに変動する心臓の電気情報を複数の誘導から記録し、デジタル情報として蓄積されます。心電図の各波形や心拍数の変動などは、心臓の形態や自律神経機能を反映するとされます。これらのデータを、人工知能などを応用した方法で解析することにより、病態の把握や予後の推定などとともに、新たな治療法の開発などの知見が得られる可能性があります。この臨床研究では、2005年1月1日から2016年12月31日までに当院で心電図を記録した20歳以上の患者さんの心電図データを使用します。これらを下記に示す国内外の研究者に電子媒体で提供し、臨床研究に供します。

② 利用し、又は提供する試料・情報の項目

12誘導心電図や遅延電位に含まれる各波形情報（P波、QRS幅、T波など）を利用します。また、ホルター心電図や運動負荷心電図ではRR間隔やQT間隔、T波などの情報を使用します。尚、心電図に残される患者さんの個人情報には消去した後を使用します。

③ 下記の研究機関の研究者と共同で研究を行います。

大阪大学大学院基礎工学研究科
大阪府豊中市待兼山町1-3
研究科長 河原源太
担当者 機能創成 教授 清野 健

関西学院大学 理工学部
兵庫県三田市学園2-1
学部長 水木純一郎
担当者 生命医化学科 准教授 吉野公三

名古屋市立大学医学部
名古屋市瑞穂区瑞穂町字川澄1
医学部長 道川 誠
担当者 医学・医療教育学分野 教授 早野順一郎

法政大学 理工学部
東京都小金井市梶野町 3-7-2
理工学部長 李 磊
担当者 応用情報工学科 副学長 八名和夫

フランス国立科学研究センター、リヨン高等師範学校
46, allée d' Italie F-69364 LYON CEDEX 07, FRANCE
担当者 物理学科 教授 Patrice Abry

フクダ電子株式会社
東京都文京区本郷 3-39-4
代表取締役社長 白井大治郎
担当者 要素技術部 生体情報解析課 後藤貴文

④ 試料・情報の管理について責任を有する者は下記のとおりです
研究代表者 藤田保健衛生大学 循環器内科 I 教授 渡邊英一

⑤ 上記期間内に当院で心電図を記録した方で、本研究への参加を希望しない方は、電話、または電子メールで下記まで連絡下さい。連絡を頂いた時点で使用は致しません。尚、参加を希望しない場合でも診療上、不利益を被ることはありません。

⑥ 研究のより詳しい内容をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報保護やこの研究の独創性確保に支障がない範囲で、資料を閲覧していただくことが可能です。希望される場合は、担当研究者にお申し出下さい。

尚、本研究は、医学研究倫理審査委員会で厳正に審査され（HM17-232）、学長の許可を得て実施しております。2021年07月31日まで実施される予定です。

電話 0562-93-2312
電子メール resolve@fujita-hu.ac.jp